

# Galactic ILLUSION (銀河幻想)

## The ORPAHN 前編

### 用語説明

ストーリーの進行と同期を取っての記述ですので、随時追記・更新します

#### 帝政共同体の正式名称

鍵門(ゲート)条約における帝政宇宙広域互惠銀河連邦

#### 星間自治連合の正式名称

星間自由統治独立国家群 (United Free STARS)UFS

#### 帝政共同体政治体制

四権分立(基本分権)

行政 政府。内閣制。国民投票によるリコール有。

司法 法院。

立法 民生議会。(1院制)

教育 法仁院。

大権 全権を掌握できるのは皇帝のみ。(帝政非常時の親政)

#### 枢密院ギャラクシアン・グループ (Seacret senat GALAXIAN GROUP)

世俗から離れたごく少数の人間によって成る。帝政の歴史は彼らによって造られたといっても過言ではない。

ルイーザの提唱によってL.M.<sup>ラストミレニアム</sup>曆初頭に設立らしい。

一種不可解な力を持って時代を影でリードしていると言われ、現世界では皇帝を承認する権限を持つ。

誰によって人選されるのかは不明。

一般的には密教的、影の政府的なイメージで語られることが多いが、その全容、詳細は明らかではない。

#### 皇帝 (Emperor)

帝政共同体と言う連邦国家体で、通常は単なる象徴君主に過ぎないと言われているが、

その実、常に共同体を睥睨し、現行政府が非機能的状況に陥ったとき、

ギャラクシアンによって全権が移行され掌握すると、

すぐさま行使する事ができるほどの能力を有してなければならない。

また、そのためにも皇帝の周囲は有能な政治集団で固められている。

世襲制ではなく公選制にして生涯独身製である。

選ぶに当たっての基準は定かではなく、一説によると”未来認知能力”の有無できまるという話も。

#### 非常事態宣言と発動宣言

文字通り、非常事態に内閣の決定によって非常事態宣言が成される。

ただしその後に皇帝の発動宣言無しには、内閣の権限消失と皇帝自身の大権掌握が成立しない。  
つまり内閣が始末をつけられない事態を皇帝に押し付けるものであるが、  
反面皇帝が受けなければ内閣が自分で始末することになる。

### 帝政の最高権力

内閣と議会の存在により権力は分散的だが、皇帝の存在で権力の二重構造が確立されている。  
つまり、所在がよくわかっていないので表向きしょっちゅう議論になる。

### インペリアル・アカデミー

惑星サンド・ルーヴェ丸ごと一つがアカデミーの自治により運営されている。  
俗に「皇帝養成学校」として有名である。  
帝政全土のあらゆる教育機関の頂点にある超エリート校。  
法仁院の直轄下であり、歴代皇帝の多くがここから輩出されている。  
また各界にもすぐれた人材を送っていて、人々の憧れの学び舎となっている。  
徹底した現場主義で職業訓練学校の異名をとり、学位などは無いが、研究(勉学)内容の証明が発行される。  
因みにこれだけの巨大な教育組織であっても、誰もが「確実に入学可能」なわけではない。

### ラスト・ミレニアム (Last Milleniam)

帝政で使っている年号だが、連合でも使用している。

ラストミレニアム  
「最終千年期」の由来は、ルイーザの予見によりその世界に千年の時を与えられたと解釈され、  
その先が不明であることからその名がついた。  
しかし帝政「以後」の歴史も見られることから、「最終千年紀」の意義は不明である。

### IMS (Imperial Militaly Service)

皇帝警護員、ロイヤルガードのこと。一番忙しい公僕として知られる。  
ギャラクシアン達によって選出され、皇帝がその地位にある間は忠誠を誓い、命を懸けて護らなくては成らない。  
選ばれる基準は不明。  
仕事の内容はIMSとは言うものの、実は警護とは名ばかりの事務的職務も多い。  
皇帝の手となり足となり能力補佐や万一の代理行政、皇帝代理にまで及ぶ。  
時々警護らしき仕事もし、レベルに応じて戦闘能力をインプリントするIMSもいる。  
彼らが高い階級の軍籍を有するのは、皇帝が大権を掌握するのが大抵非常時であることから、  
軍を動かす力も必要との認識による。元々、軍人も多い。  
皇帝退位後は良き友としての付き合いになるらしい。  
この他には、近衛府がある。

### 近衛府(近衛軍)

形としては皇帝一人の直轄下であり、IMSの直轄ではないが、  
皇帝の非常時にIMSが代理としてであれば命令が出せる事になっている。  
近衛軍の中には半ば独立した裏稼業的な特殊部隊が存在し、  
皇帝に対する忠誠はIMSのそれを凌ぐとも言われている。  
この部隊に配属されることは至上の栄誉であり、皇帝への絶対的な忠誠を選ぶものが多いため、  
しばしば家庭崩壊が見られるという。

## エンペラー・コード (Emperor s code)

歴代皇帝の名前。皇帝就任時には新しい名が与えられる。

ただ勿体ぶったようなものと思われていないが、

それらには皇帝の運命とも使命とも言われる意味が隠されている。

通常、誕生時に付けられた本人の名(ファースト)・霊名(ミドル)・皇帝称(ラスト)の三つで構成。

<sup>ラスト</sup>  
皇帝称

「ユーデロイト」 ユーデリウスを継ぐ者の意。

皇帝にしか許されない名であり、皇帝の代名詞ともなる。

<sup>ミドル</sup>  
霊名(エンペラーコードは主にこれを指す)

「オー」 世界を抱くもの。

「フェイ」 羽ばたけるもの。

「イーン」 響きたるもの。

「ゼオ」 鋭利なるもの。

「ハーベル」 打ち砕くもの。

「ユーメ」 幻想。

「クラオン」 王者。王冠。

まれにミドルのないものもある。

## <sup>ディーオ</sup> D.O. (Demilitarize Organization = 非武装組織)

「遺伝子監視委員会」を核とし、医療科学学会をメインにするアカデミックな国。

元々が自治区であり、星間自治連合の国家プロジェクトを一手に引き受けていたが、

その目的が彼らの信条とするものと大きく乖離しているとして、完全独立を宣言した。

その一方で、連合とは密接な繋がりがあったり、帝政の支援を受けたりもする。

名称の由来は、学者の集まりであるとして一切の武器を持たないことをアピールしたものだったが、

実際にはかなりの潜在的な武力を擁していたらしい。